商工神奈川　第724号　平成30年4月15日発行（毎月15日発行）

2018
4

商工神奈川 No.724

TOP NEWS ▶ 本会助成事業実績のご報告

Contents

〈巻頭〉本会助成事業実績のご報告 ……2
組合Q＆A ……7
組合あんてな ……8
中央会トピックス ……9
情報連絡員の声 …… 10
PRひろば、専務理事のちょっと役に立つ話 …… 12
今月の逸品、編集後記 …… 13
HPリニューアル …… 13

連携で明日を拓く
神奈川県中小企業団体中央会
URL http://www.chuokai-kanagawa.or.jp/

平成29年度
本会助成事業実績のご報告

昨年度は、神奈川県中央会の助成事業をご活用いただき、ありがとうございました。改めて本会の助成事業をご紹介するとともに、昨年度の実績をご報告させていただきます。本年度も、ぜひご活用ください。

本会助成事業の活用　組織連携強化現地指導

「組織連携強化現地指導」とは、組合等が抱える各種課題に対して、様々な分野の指導コンサルタントの中から、課題に適した指導内容、業種、地域性、指導期間等を勘案して専門家を現地（組合事務所等）に派遣し、その課題への円滑な対応を促進することを目的とした取り組みのことです。本会では、専門家の謝金等に対して2分の1程度を助成し、組合等の現状に沿った問題解決をサポートしています。

平成29年度においては、下記の通り24団体が活用しました。

平成29年度　現地指導事業　24団体

団　体　名	テ　ー　マ
愛川液化ガス協同組合	法改正対応、顧客サービス向上のためのHPコンテンツの考え方
厚木市廃棄物処理業協同組合	効果的な情報発信を行うためのホームページの開設
医大通り商栄会商店街振興組合	モバイル対応に伴うホームページのリニューアル
神奈川県菓子工業組合	ホームページ等組合広報ツールの確立
神奈川県貨物自動車事業協同組合連合会	民法（債権法）改正への対応と組合事業運営のリスク管理対策
神奈川県クリーニング協同組合	組合事業運営の再構築に向けての取り組み
神奈川県建具協同組合	建具の魅力発信による集客ツールの構築について
神奈川県中古自動車販売商工組合	危機管理対応の検討
神奈川県パン協同組合	組合員の持分・利害調整及び組合会館の活用方法の検討について
神奈川県板金工業組合	効果的な情報発信を行うための発信ツール及び方法の検討
神奈川県美容業生活衛生同業組合	人材確保事業に係る活動指針策定
神奈川県表具経師内装協同組合	販売促進活動強化を目指したWebマーケティングツールの構築・運用について
神奈川県不動産賃貸業協同組合	コンテンツの見直しを中心としたホームページのリニューアル
川崎市管工事業協同組合	加入促進に向けた、加算式持分算定方法の導入について
企業組合ワーカーズ・コレクティブ・にんじん	お客様に伝わる効果的な営業ツールとその活用方法
協同組合横浜南部市場共栄会	ホームページ等組合広報ツールの確立
相模原事務用品協同組合	組合ホームページ活性化のための方策について
湘南社会福祉協同組合	効果的な組合ホームページの開設について
特定非営利活動法人建物管理ネットワーク	「改正労働法への対応」　～改正法を重点的に～
トライニー協同組合	情報発信を図るための広報実施方法検討
橋本商店街協同組合	橋本アプリと組合WEBサイトリニューアルによる情報発信体制の構築について
横須賀緑化造園協同組合	指定管理者の受託に向けた企画提案及びプレゼン手法について
横浜食肉副生物協同組合	インターネットを利用した広報ツールの検討
横浜南部市場水産業協同組合	適正な組合決算のあり方について

本会助成事業の活用

特定対象講習会

「特定対象講習会」とは、組合等が抱える各種課題、新規事業への取り組み、経営革新への挑戦など、様々なテーマに合わせて開催する講習会のことです。本会では、「特定対象講習会」の開催にあたり、専門家の謝金や会場の借料等、講習会の開催費に対して2分の1程度を助成し、組合等の抱える問題解決をサポートしています。

平成29年度においては、下記の通り55団体が活用しました。

平成29年度　特定組合対象講習会　55団体

団　体　名	テ　ー　マ
ICT産業協同組合	①改正労働者派遣法への中小IT企業としての対応 ②中小IT企業向け雇用・開発関連補助金セミナー
一般社団法人神奈川県広告美術協会	足場の組み立て等作業特別教育
一般社団法人神奈川県指定自動車教習所協会	最近の法改正に対応した労務管理について
神奈川エコネットワーク協同組合	CSとビジネスマナー
神奈川県医療事業協同組合	メンタルヘルス・セミナー
神奈川県官公需適格組合協議会	IoT・地域・中小企業の連携が始まっています！
神奈川県小型生コンクリート協同組合	①JIS規格のコンクリート製品にかかわる改正について ②国土交通省i-Constructionとの関連性について ③JISCBAの活動状況及び審査における最新事例
神奈川県歯科技工業協同組合	生産性向上に役立つIEの基礎知識
神奈川県自転車商協同組合	①今さら聞けない！シリーズ「メカニカルディスクブレーキ」編 ②我が自転車人生とTSマークの活用事例紹介 ③お客様をたくさん増やすための会話術 ～あなたの話し方が変わる！あなたの商談が変わる！～
神奈川県自動車交通共済協同組合	企業活動の中で重要視される「コンプライアンス」・「個人情報」・「労務管理」
神奈川県自動車リサイクル事業協同組合	決算書の読み方
神奈川県製本工業組合	製本業で活用できる補助金について
神奈川県畳工業協同組合	畳店　売上アップの最前線事例と原理原則
神奈川県中小企業青年中央会	未来の経営者のための性格分類学
神奈川県中小企業団体事務局長協会	企業経営とリスク対応　～自然災害時における連携のあり方～
神奈川県中小企業団地組合連絡協議会	マクロ的視点から見た2018年の景気動向について
神奈川県豆腐油揚商工組合	食品衛生法の改正（HACCPの導入及びカロリー表示）について
神奈川県内陸工業団地協同組合	ISO14001　内部監査員養成講座
神奈川県生コンクリート工業組合	防災と創造的コンクリート
神奈川県ハイヤータクシー交通共済協同組合	適性診断を活用した高齢ドライバーの安全対策
神奈川県メッキ工業組合	歴史から学ぶリーダーの在り方
神奈川県有害生物防除協同組合	基礎会計
神奈川県リサイクル産業団体連合会	新たな事業展開の検討
神奈川昭和会	①仕事に活かす行動心理学 ②リーダーに求められる基本的スキル

団　体　名	テ　ー　マ
かながわ女性経営者中央会	助成金活用セミナー
神奈川地区生コン卸商協同組合	政局変化と生コン業界の今後の展開
鎌倉市管工事業協同組合	今後の管工事組合運営・共同事業の活性化方策について
神静明治牛乳販売事業協同組合	軽減税率制度の概要と対策
協同組合厚木市資源再生センター	心を動かす伝え方・聴き方
協同組合川崎卸センター	これからの経営～変化を恐れないために～
協同組合クリーンテクノかながわ	中小企業の事業継続計画（BCP）について
協同組合コイト協力会	コストを意識した生産管理手法
協同組合湘南ライフタウンショッピングセンター	組合資産の有効な活用方法について
協同組合横浜総合卸センター	後継者塾（導入編）
経営サポートセンター協同組合	現代の経済状況とこれからの青年の働き方について
広域一般廃棄物事業協同組合	安全運転実技講習会
さがみ野工業団地協同組合	「ハラスメントの解説と防止策のポイント」 知っておこう、急増する労務トラブルを回避するために
さがみはらＩＴ協同組合	面談手法勉強会
相模原運送事業協同組合	運送会社が直面する課題への対応（求人・労務・教育）
相模原機械金属工業団地協同組合	プロ野球選手に学ぶ　ビジネス成功の法則
相模原市環境事業協同組合	交通事故防止研修
相模原市官公需適格組合連絡会	①官公需の課題と今後の方向 ②真田三代に学ぶ、弱者の戦略
座間市リサイクル協同組合	雇用時の注意点と人材確保策
清水原工業団地協同組合	事業者が押さえておくべき改正労働契約法（無期転換ルール）
湘南製麺協同組合	労務管理について
湘南電設業協同組合	ストレスチェックの導入とその対応策について
住重ＭＥ外注指定業者協同組合	決算書の読み方
茅ヶ崎市資源分別回収協同組合	①人材確保のために取り組むべき課題と育成のためのコーチング ②組織力向上研修
富士川崎協同組合	ケーススタディーから学ぶ労務管理
藤沢市資源循環協同組合	①コミュニケーションについて ～戸別収集の際の適切なお客さん対応について学ぶ～ ②円滑なチーム運営のためのコミュニケーション
ミツワプロパンガス協同組合	エネルギー講習会　～エネルギーの基本について～
横須賀艦船造修事業協同組合	やさしい労務管理
横浜相模原質屋協同組合	最近出回っている合成ダイヤについて
横浜豆腐商工業協同組合	遺伝子組み換え食品20年目でわかった事
横浜みなと介護福祉事業協同組合	利用者・家族による過度なクレーム、暴行、強要行為等に対する適切な対応

平成29年度新設!

本会助成事業の活用

中小企業等ビジョン計画策定事業

「中小企業等ビジョン計画策定事業」とは、現在行っている事業の見直しや新規事業を行おうとしている組合に対し、様々な分野の指導コンサルタントを派遣し組合経営基盤強化のための事業計画(ビジョン)を策定支援する事業です。本会では、専門家の謝金等の経費について全額を助成し、組合のビジョン策定をサポートしています。

平成29年度は、下記の通り5団体が実施しました。

平成29年度　中小企業等ビジョン計画策定事業　5団体

団　体　名	テ　ー　マ
神奈川オートバイ事業協同組合	組合の将来展望と業界としてのビジョン作成
神奈川県医療福祉施設協同組合	組合人材育成事業計画の策定
神奈川県自転車商協同組合	防犯登録システムの将来ビジョン作成
湘南さがみケアサポート事業協同組合	組合人材確保･育成事業計画の策定
平塚市資源回収協同組合	官公需を柱とした組合事業継続のための戦略策定

平成29年度の実績報告は以上となります。ご紹介した本会助成事業は､平成30年度も引き続き実施します。ぜひご活用ください。

注：本会の助成事業については、本会の定める規程の範囲内で行われます。

information

パソコン研修会開催のお知らせ

本会では、組合事務局職員及び組合員企業の従業員の皆さまを対象とした、パソコン研修会を開催しています。

Microsoft Office を中心に、レベル別に講座を設けており、平成30年度は下記のカリキュラムで実施する予定です。各講座に関する詳しいご案内は、FAX や本会 HP にて行う予定ですので、併せてご覧ください。

【平成30年度 パソコン研修会 年間スケジュール】(年度内に2回開催する講座の内容は同じです。)

実施月	研　修　内　容
30年　5月	パソコン・クラウド活用テクニック講座(第１回) ～仕事がはかどる PC 整理術とクラウド活用術～
6月	Excel 基礎講座　～ビジネスに使える基礎をマスター～
7月	Word・Excel 活用講座(第1回) ～ Word と Excel を活用して業務を効率化～
8月	PowerPoint 資料作成講座 ～魅せる資料の作成テクニック～
	Excel 業務活用テクニック講座 ～作業効率アップのためのテクニック～
9月	ホームページ作成講座　～誰でもかんたんにホームページ作成～
10月	Excel ビジネス関数活用講座(2日間コース)　～実務に使える関数で作業効率をアップ～
11月	Word・Excel 活用講座(第2回) ～ Word と Excel を活用して業務を効率化～
12月	パソコン・クラウド活用テクニック講座(第2回) ～仕事がはかどる PC 整理術とクラウド活用術～
31年　1月	Word ビジネス活用講座　～作業効率アップのためのテクニック～
2月	Excel データ活用テクニック講座　～大量データを効率よく処理するテクニック～

※ 研修の内容等につきましては、予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

平成30年度パソコン研修会の開催等に関するお問合せ

○本会 企画情報部　TEL:045-633-5134

平成30年度
～補助金活用で新設備等を導入～
神奈川県協同組合等共同施設補助金をご活用ください!

「神奈川県協同組合等共同施設補助金」とは、協同組合等の活動を盛んにし、中小企業の振興を図るため、組合が設置する共同施設（共同事業に必要な機械装置・建物・構築物）に要する経費に対し、予算の範囲内で一定割合の助成をする制度です。

この制度は本会が申請窓口となり、申請相談・受付から完了後の検査までを行っています。平成29年度は、6組合がこの制度を活用し、組合の共同施設の設置に取り組みました。

神奈川県協同組合等共同施設補助金は、平成30年度も実施いたします。ご検討中の方はぜひお問合せください。

【募集期間】平成30年4月9日(月) ～5月9日(水)

【対象組合】事業協同組合、事業協同小組合、協同組合連合会、企業組合、協業組合、商工組合、商工組合連合会
※商店街振興組合、商店街振興組合連合会は対象外になりますので、ご留意ください。

【お問合せ】本会連携開発部　TEL：045-633-5132

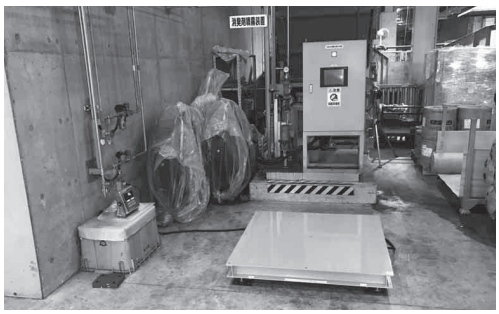
平成29年度　共同施設補助金　6団体

団体名	種類	テーマ
川崎市管工事業協同組合	建物	組合事務所
企業組合ワーカーズ･コレクティブ･ミズ･キャロット	機械･装置	冷凍冷蔵庫、業務用冷蔵庫、ガスレンジ、ガス給湯器
京浜輸出入貨物取扱業協同組合	機械･装置	貨物用エレベーター
湘南貨物自動車運送協同組合	機械･装置	共同給油所計量機
平塚輸送センター協同組合	機械･装置	共同給油所POSシステム機器
藤沢市資源循環協同組合	機械･装置	台はかり、スプレー缶穴あけ機、スプレー缶プレス機

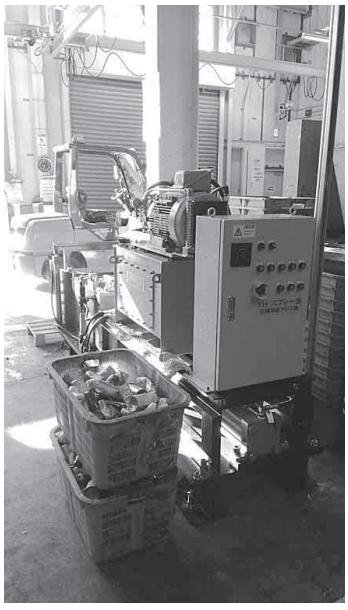
事例紹介　藤沢市資源循環協同組合

当組合は平成元年設立当初から、藤沢市より市内の資源回収業務及び中間処理業務の共同受注を行っています。中間処理後に再生原料として付加価値をつけつつ、販売先も組合が開拓し、全体の事業の採算性を高めることに尽力してきました。

組合では、中間処理業務の中で、スプレー缶の穴あけ処理を手作業で行っており危険が伴うことや空き缶を圧縮せずに運送していたため効率が悪いことなどが課題とされていました。そこで、共同施設補助金を利用し設備投資をすることによって、作業員の安全確保や運搬作業の負担軽減、効率化が図られました。



【台はかり】



【スプレー缶プレス機】

組合運営に関するよくある質問に、本会の無料個別専門相談を担当している、弁護士、税理士・会計士の先生方がわかりやすくお答えします！

組合Q&A 第7回

成田公認会計士事務所
所長
成田博隆 先生

Q. 利益処分に関する留意事項について

Q1. 当期中に組合創立30周年の記念事業が開催され320万円の支出がありました。組合はこの事業に備えて、利益処分とし純資産の部に30周年記念事業積立金300万円を計上しています。
30周年の記念事業についての会計処理は次の仕訳を行えばよろしいでしょうか。

（借方）30周年記念事業費　3,200,000／
（貸方）預金　3,200,000
（借方）30周年記念事業積立金　3,200,000／
（貸方）30周年記念事業積立金取崩額　3,200,000

A1. 仕訳としては中小企業等協同組合会計基準に照らして正しく処理されています。

ただし、30周年記念事業費は損益計算書上、30周年記念事業積立金を事業収益の区分に計上するとともに、30周年記念事業費を取崩額の計上区分と対応させて事業費の区分に計上すべき点に留意しなければなりません。

尚、中小企業等協同組合法施行規則剰余金処分案の中の組合積立金取崩額については「一定の目的のために設定した組合積立金について当該目的に従って取り崩した額を除く。」と規定していることから、30周年記念事業積立金取崩額を剰余金の処分案の中では取り扱えないため、ご質問に対しては上の通りの回答となります。

しかし、過年度に損益計算書上の当期純利益として計上したものを利益処分によって積み立てた目的積立金の取崩額を再び損益計算書に計上することは利益の二重計上であり、会計理論上は筋の通らない処理となってしまいます。

法人税法の申告書の中では別表4で取崩額を減算して課税を受けないように処理できるのですが、この申告調整も異常に思われます。

正確な損益計算を行う立場からは、30周年記念事業費を損益計算書上の特別損失区分に計上するとともに、30周年記念事業積立金取崩額を利益剰余金処分案に計上すべきではないかと考えます。

ご質問は30周年の記念事業でしたが、その他にも教育情報費用繰越金、役員退任慰労積立金、会館建設積立金等の協同組合会計の計算書類で計上される目的積立金項目についても同様です。中小企業等協同組合法施行規則が改正されることを期待します。

Q2. 組合の定款には利益準備金の積立限度額について、「出資総額の2分の1に相当する金額まで」積み立てるべき旨を規定しています。しかし、前期の定時総会に於いて承認された利益剰余金処分の結果、利益準備金は私どもの組合の出資総額の2分の1を超えていることに気づきました。この場合の対応策としてはどのような方法がありますか。

A2. 利益準備金の積立限度額については中小企業等協同組合法第58条第1項にも「定款に定める額に達するまでは」積み立てなければならない。と規定されています。

従って、限度額を超えた積立は定款違反とも考えられます。

他方、中小企業等協同組合法第58条第3項には「損失のてん補に充てる場合を除いては、取りくずしてはならない。」と規定しています。このため、利益準備金は組合の純資産の状態によっては利益配当を不当に制限するケースも考えられます。つまり、超過額部分の金額を取り崩して配当の財源とすることが出来ない等組合員の自益権を侵害することも考えられます。

しかし、積立超過額があることを理由に違法とする説もあると思われますが、積立超過額の部分については法定準備金という科目名で計上された任意積立金と解することにより、違法として取り扱わないことが現実的な解決方法と考えます。

尚、特別積立金については定款規定の積立限度額を超えた部分については、利益準備金の取り扱いとは異なり、定款参考例にも第58条に「総会の議決により、損失のてん補以外の支出に充てることができる。」と規定されています。

㊟回答内容は個別の組合の事情によって異なる場合があります。

組合個別専門相談

●通常相談は無料、秘密厳守●

■ 次回日程

◎法律、税務・経理　平成30年 5月2日（水）

午後1時～4時　本会会議室にて

●電話予約をお願いします。　本会 組織支援部 TEL:045-633-5133

組合あんてな

小田原かまぼこ桜まつりを開催

小田原蒲鉾協同組合

小田原蒲鉾協同組合は、平成30年3月30日（金）から4月1日（日）までの3日間、小田原城址公園二の丸広場（小田原市）にて「第22回小田原かまぼこ桜まつり」を開催しました。

本イベントは、小田原蒲鉾の普及や各社のPRを目的に始まりました。開催当初は、現在のような桜の時期には関係なく、市民会館等室内でたたみ一畳程度のスペースを借りて実施されていました。その後現在の小田原城址においてトライアルを実施、行政等との連携を図り来場者の見込めるこの時期に、「小田原かまぼこ桜まつり」として定着させてきました。

当組合上村理事長は、「桜まつりとして外での開催には、天候や桜の開花時期に左右される等の苦労はあるが、多くの来場者に小田原蒲鉾を知ってもらえる大事な機会となっている。また、組合の若手メンバーを中心に小田原かまぼこ通りの誘致活動や活性化も行っており併せて期待もしている。」と話していました。

当日は組合員企業の売り出しセールに加え、特設ステージにおいては、国家資格「水産練り製品製造技能士」1級の名人による手づくり実演も行われ、その技術力は圧巻でした。また、一般の方が参加する「ききかま大会」やかまぼこ板をどこまで高く積み上げられるかを競うイベントなども実施され、多くの来場者で賑わいを見せていました。

かまぼこ板一夜城合戦

名人手作り実演

「鶴の恩返し2018」を開催

相模大野南新町商店街振興組合

相模大野南新町商店街振興組合は、平成30年3月18日（日）、相模大野駅南口広場（相模原市南区）で、「鶴の恩返し」というイベントを開催しました。

当組合所在地の旧地名が上鶴間だったことから、「鶴」をモチーフにしています。以前は、「南新町千年夢まつり」というイベントを開催していましたが、平成20年から現在のものに改称し、商店街が地元への感謝を示す恒例のイベントとなりました。

本年度は、神奈川県商店街振興組合連合会の補助事業を活用してイベントチラシに関する研修を行った成果もあり、前年度に比べ多くの来街者で賑わいました。お昼過ぎには商店街店舗による模擬店も品切れが続出していました。

また、平成元年に商売繁盛を願い、商店街及び住民有志で立ち上げた「大野南神輿同好会」による神輿が街を練り歩き、「鶴の恩返し」の恒例の和太鼓団体が演奏を行いました。

鍛治貝理事長はイベント名称が変わりながらも十数年も本イベントを続けられたポイントとして、「神輿や太鼓の出演等、地域の絆を全面に出した内容だからではないか」と述べ、今後についても「鶴の恩返し」を通じて、商店街の理念である「楽しみとぬくもりのある街づくり」を深めていきたいと話していました。

湘南×地域資源ワークショップを開催

本会は、平成30年2月23日(金)、ココテラス湘南(藤沢市)にて、「湘南×地域資源ワークショップ」を開催しました。本事業は、湘南地域に繋がりのある商工業者、農林漁業者、行政、支援機関が集い、湘南の魅力を再発見する場として開催され、当日は県内から24名の事業者が参加しました。

前半部では、平成27年に地域資源認定を受けた2つの事業者の事例紹介が行われました。有限会社鳥仲商店(平塚市)専務 鈴木崇氏からは、地場産の材料を使ったご当地コロッケ「ひらコロ」誕生秘話が紹介され、鈴木氏は、「国の認定を受けたことで、商品開発に対する意識を高めることができた」と話していました。また、県外の事例として山梨県・富士川町商工会 植松克年氏から、落語「鰍沢」による町おこしについて紹介されました。

後半部では、4グループに分かれ「湘南の魅力を考える」というテーマでアイディアを出し合い、その魅力を組み合わせた体験イベントやツアーを企画するワークショップを行いました。各班からは、これまでとは異なる視点から捻り出された湘南の魅力や、潜在的な資源同士を組み合わせた斬新なツアーなどのアイディアの数々が発表されました。参加者からは、「普段交流のない他の市町村の事業者と意見が交換できてよかった」、「湘南の良さを再認識することができた」等の声が多く聞かれ、今後の展開が期待される中でワークショップは閉会しました。

【地域資源活用に関するお問合せはこちら】
本会 連携開発部　TEL：045-633-5132

ワークショップで意見を出し合う参加者

ものづくり連携構築＆ものづくり補助金活用セミナーを開催

本会は、平成30月3月28日(水)、神奈川中小企業センター(横浜市中区)にてものづくり連携構築＆ものづくり補助金活用セミナーを開催しました。

本セミナーでは、近年、ものづくりの分野において、「インダストリー4.0」や「IoT」等といった、新たな産業革命ともいえるイノベーションが起きつつある中、「企業間連携」と「データ活用」をテーマにし、新たなものづくりを提案する株式会社カブク 代表取締役CEO 稲田雅彦 氏と板金屋3社連携による取り組みを行う東京町工場ものづくりのワ 事務局長 宮本卓 氏を講師に迎え、講演が行われました。

講演では、稲田氏より今後の新たなものづくりの形を見据え、製造や組立だけでなく、設計やデザイン領域へと領域を拡大して付加価値を増していくビジネスモデルの構築の必要性が語られました。宮本氏からは共同受注を行うにあたり、業務プロセスの見直しと工場のIT化を行い、顧客からの引き合い情報、見積もり作成業務を各社全員が共有でき、スムーズな共同受注を可能とした事例が語られました。

セミナー後半では、ものづくり補助金神奈川県地域事務局より平成29年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金について説明が行われ、その後希望された6社に対して、個別相談が実施されました。

2018 2月 業界情報 情報連絡員の声

製　造　業

食料品

酒　造
平成29年12月の課税移出数量は、特定名称酒合計で前年比103.1%と前年を上回った。内訳として吟醸酒は前年比104.1%うち純米吟醸酒は前年比104.1%と前年を上回った。純米酒が前年比113.1%と前年を大幅に上回ったが、本醸造酒は前年比85.1%と大幅に下回った。

繊維・同製品

テントシート
１月同様２月もこの業界の景況感は良くも悪くもないが、例年増える個人商店の減少に伴い取引先が物流商社、工場、建設会社などに移行しエンドユーザーから距離を置く事になり、この業界を知らない世代が増えつつあるのではないかと懸念される。

木材・木製品

家　具
勝ち組といわれるイケアジャパンの29年８月決算は、初の営業赤字を計上したことが判明。理由は新店舗の開発遅延とされている。30年１月の全国住宅着工戸数は大幅な減少へ。66,358戸で前年比△13.2%。神奈川県も△26.1%と、６か月連続減少、6,138戸。

印刷

製　本
年度末へ向けて動き始めてきたが、忙しい所・忙しくない所の差がある様に感じられる。

印　刷
神奈川県印刷関連産業協議会（印産協）は、印刷関連７団体が交流を図る目的で、昭和63年９月30日に設立され、約30年活動してきたが、平成30年４月30日をもって解散することとなる。解散後の連絡事務所については神奈川県印刷工業組合内に置くこととしている。

化学・ゴム

石油製品
年初から、ガソリン一週間の出荷量は大きく下回っている。天候の影響もあろうが原油高が大きな要因となっていた。車両関係石油製品製造を主力とする組合員は昨年の景況に比べ悪化、低下、減少している。食品添加物製造組合員は比較的好調な月であった。

窯業・土石製品

生コンクリート
生コンクリート用骨材を運搬する海運業界から船運賃の値上げの要請がある。

砕　石
中期的需要は持ち直し局面に入り、業界全体のファンダメンタルズに翳りは見られないものの、当月は、降雪の影響で出荷が減少。また、今後の輸送環境の悪化が懸念される。

窯業・土石製品

コンクリート製品
全体的な景況感は、原材料の値上げ、人手不足などで悪化したが、災害対策製品により、利益率はほぼ横ばい。

鉄鋼・金属

工業塗装
自動車内装・外装、医療機器部品は前年並み。免振装置、トラック架装は増産。通信機器分野は低迷、防衛関係は米国からの購入品が多く国内は不振ながら、同業者廃業による新規引合い増加。鉄道車両関係は不振。１月は総じて売上高、設備操業度が上昇。

工業団地（相模原市中央区）
ものづくり補助金を利用した、設備投資に一部動きはあるものの、総体的には、横這い推移の感、強し。新卒採用に関し、依然として人手不足感あり。ただ、大手外資系が生産拠点の再編、事業所撤退により、中途採用市場に若干の明るい動きあり。

工業団地（伊勢原市）
やや仕事量が増え、景気改善の兆しあり。ＥＴＣ利用額、２～３%増加（前年直近３ヵ月）しており上記の改善の証と思われる。逆に人手不足で、採用で苦戦している。

メッキ
業界全体に希薄ながら好況感が出だした。ただし、残念ながら中堅以上の企業と小規模･零細企業との景況感に未だ隔たりがある。

金属製品
引き続き各企業の受注は堅調に右肩上がりで推移している。設備投資も考える企業もあり良い方向ではあるが、人材が集まらない問題と人材を育成する問題が解決出来ない事が大きなリスクとなり得る。

輸送機器

指定業者（船舶）
造船業界は船腹過剰、供給能力過剰や韓国、中国勢との競争や需要の低迷に直面しており、今後、再編に向けた動きが加速する可能性も有る。又海外展開、プロダクトミックス体制へのシフト等抜本的な事業戦略の転換が必要と見られている。

その他の製造業

工業中心の複合業種
先月に引き続き、全体で受注増の忙しさではあるが、利益増の声はあまり聞こえてはこない。受注もこのまま安定すれば良いが、オリンピック後の不安の声は何処も口にしている。今年度のテクニカルショウは来場者数が前年度より多く、各社良い感触があった様子。

景況天気図（前年比）

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	-6.8%	-6.5%	1.4%	-10.8%	-9.5%	-10.8%	8.7%	-12.2%	-14.9%
製造業	-4.3%	-17.4%	-4.3%	-13.0%	0.0%	0.0%	8.7%	-13.0%	-17.4%
非製造業	-7.8%	4.3%	3.9%	-9.8%	-13.7%	-15.7%	—	-11.8%	-13.7%

【天気図の見方】各景況項目について「増加」（または「好転」）業種割合から「減少」（または「悪化」）業種割合を引いた値（KJI）をもとに作成。その基準は次の通りである。ただし、在庫数量はKJI値プラスの場合には雨、マイナスの場合には晴れの方向に表した。KJIとは、「神奈川県情報連絡員調査指数」の略である。

快晴	晴れ	くもり	雨	雪
30以上	10～30未満	10未満～-10	-10超～-30未満	-30以上

※この業界情報は、県下74名の連絡員からの情報をもとにしております。

非　製　造　業

卸売業

卸団地
物販の場合、配送コスト増やパート賃金アップ、採用難の三重苦により、小規模企業の廃業が徐々に増え、中堅企業がその営業権を買取ったり、シェア争奪戦が繰り広げられている。規模縮小による撤退、拡大による広い倉庫事務所への移動と対照的な動きがあった。

料理材料卸
人手不足の影響がかなり出てきている。各メーカーの運賃上昇による発送単位の見直し。最低単位以下の場合の運賃負担も約1.5倍となるメーカーも有る。業界としても在庫管理、発注管理に今まで以上に気を使わなければ、収益も低下していくことになりかねない。

リサイクル
古紙市況は、依然雑誌古紙などの輸出市況の下落から、弱気ムードが続いており、売り先を確保することが難しくなっている。そのため、売り先難の雑誌古紙の在庫は年末より増加してきている。新規商談の成り行きが最大課題である。

小売業

新聞販売
2月度も前年対比、多岐に渡り好結果を出しており労務面も改善傾向であり、特にここ数年の間に販売店主も若返り平均年齢も40代後半に推移して、この好況感が続くかぎり安定した状態である。

青果（横浜市神奈川区）
2月売上高は、前年比5.45%の増加。販売数量は減少だが単価高の影響で売上高が伸びた。しかし利益率は単価高騰にて減少。2月には価格が安定する見込みであったが、産地が零下にて商品が売り物にならず、政府の報告では供給が安定するのは3月半ば以降とのこと。

青果（横須賀市）
2月に入っても低温のため大型野菜中心に入荷少なく、前月より相場は安定してきたが、依然高値で荷揃え、販売に苦戦した。柑橘類の出回り量が少なく例年より価格高が続いたが、イチゴ、リンゴは、例年並みで、主力の販売になった。

電化製品
経済産業省と環境省がH29年10月31日付で、千葉県の電気店に対して家電リサイクル法の引き渡し義務違反に該当しているとして勧告を行った。同店には、今後1年間の毎月の引取りと引渡しの状況に加えリサイクル料金等の排出者への返還状況の報告が求められている。

鮮　魚
相変らずの低温は店先の人通りを普段以上に減らした。横須賀産のワカメが今年は良好で、入荷も早く量も多い。生食での旬は短く、美味だが、地元での消費は減っている。増えてくれれば地産地消になるのだが、食べ方を知らない人が増えているようだ。

燃　料
2月に入り、原油価格の下落により元売仕切価格も下落、1月下旬から2/20までの間にJX系列で5円/ℓ下落している状況。これにより末端市場においても3～4円/ℓ下落。現状はEV車等の影響で数量は伸び悩んでおり、資金繰りの悪化は増幅している感がある。

共同店舗
消費税5%→8%になった時から悪化し、空店舗が増加している。組合員がこの3月末にて、店舗廃業となる。

商店街

商店街（川崎市中原区）
今月も周期的に天候が変わり比較的寒い日が続き、例年に比べ野菜の高騰により他への出費を控えているようである。売上は前年度に比べ厳しい店が多い。年度末近くになり、例年よりポイントカード事業についての視察（6件）、講演（1件）と増えて来ている。

商店街（横須賀市）
2月期は寒さが厳しかったことと、横須賀中央駅へ接続するYデッキのエスカレーター・エレベーターのリニューアル工事もあり来街者減少伸び悩む。3/24（土）に6商店街の若手商店主（YDC）が主体となり、ファミリー層向け「キッズフェスティバル」を開催した。

商店街（小田原市）
2月は例年以上に寒い日が続き、集客、売上ともに厳しいという店が多かった。商店街が一昨年から行ってきた月例清掃活動について行政から表彰された。商店街環境、参加店同士のコミュニケーションのさらなる向上に注力していきたい。

商店街（相模原市中央区）
朝市を開催。寒い中、多くのお客さんが来られた。

サービス業

建物管理
人材確保、人材育成。

専門サービス（ダンス教室）
2/4（日）平成29年度最後のダンス技術検定試験開催。いつもの顔ぶれの受験生だが、技術向上の成果もみられ、何より健康づくりのお手本となっている事が頼もしい。学ぶ姿勢、受験の場での緊張感が若さを保つ事を証明している。少しでも多くの受験生を望む所だが…。

ファイナンシャルプランナー
FPの主要業務である相談業務の拡大を目指して、「KFP友の会」を設立した。当会を基盤に相談ビジネスの強化を図って行きたい。又、いくつかの市、財団法人が募集している、生活相談事業に応募し現在結果待ちである。

プラント設計
顧客からの引合い案件が、少しづつではあるが、出てきている。

建築設計
近年、「都市木造」の話題が建築界を席巻し、木材の利用促進は大きなトレンドとなりつつある。横浜市でも公共建築の木造化が更に前進すると思われる。行政・建設・設計関係者が情報の共有を図り、よりよい都市空間作りへの一助となることを期待している。

警備業
年度末を迎え売上は増加傾向。人員不足気味。

自動車整備
2年前と比べ不変であったが、昨年と比べると3%減少している。車の入庫台数は10%超減少している。3月に期待。

建設業

電気工事
人材不足が常態化。仕事は多いが単価が安い。ゼネコン・サブコン（元請）がしっかりもうけている。下請け価格は不変。

型枠工事
2月も工事量は1月と同程度で横ばい状態。単価も変わらず。

空調設備工事
今は、仕事が落ち着いている会社と動いている会社のばらつきが有るが、今後は、現場が動く所が多くなりそうだ。

畳工事
景況としては一般事業者受注は苦しい。寒いので家をあけたくないとのこともある。とにかく動きがにぶい。ここに来て、又組合を脱退する会社が増加している。

運輸業

道路貨物（横浜市中区）
人手不足により売上減少、収益悪化。人員募集するも、応募者がいない。人件費高騰。

道路貨物（横浜市神奈川区）
組合の収入が賦課金と組合外取引の手数料に依存しており、今年度からシステムの手数料率が変更されたこともあり前年割れが続いている。相変わらず人手（ドライバー）不足・車輌不足解消の兆しは見えない。仕事はあるが人がいない、車輌が稼働出来ないとの声が多い。

その他の非製造業

歯科技工
仕事量は、ここ何ヶ月かは上昇している。最近、仕事の依頼もあるが、個のキャパをこえている様である。薄利多売の状況で、人材不足も要因ではないかと思われる。

不動産
賃貸では、新入学、新社会人の入居希望者は多いが、スマホでの物件探しが主流なので、ネットで集客する大手に人は流れて行く。又、売買では、マンション価格が材料・人件費の影響か高くなりすぎており、リノベーションして売り出す中古マンションも価格が上昇。

PRひろば

【〆切間近】平成29年度補正

「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」の公募について

平成29年度補正「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」の公募を以下のとおり開始します。

○認定支援機関の全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者を支援します。

○公募に関するご質問については、神奈川県地域事務局までお尋ねください。

1．事業概要

足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援します。

2．公募期間

○受付開始：平成30年2月28日（水）

○締　　切：平成30年4月27日（金）〔当日消印有効〕

（2次公募を行う予定ですが、開始時期・実施内容については未定です。）

※応募申請は補助事業の実施場所（企業間データ活用型の場合：幹事企業の補助事業実施場所）に所在する都道府県地域事務局へ応募申請書類をご郵送いただくか、中小企業庁が開設した支援ポータルサイト「ミラサポ」による電子申請（平成30年4月中旬開始予定）にてお願いいたします。

3．公募要領・応募申請様式　等

平成29年度補正ものづくり補助金専用サイトをご確認下さい。

https://www.chuokai-kanagawa.or.jp/now_mono/

（応募申請書類受付先・お問合せ先）

神奈川県地域事務局【神奈川県中小企業団体中央会】

住　　所：〒231-0015
横浜市中区尾上町5－80
神奈川中小企業センター10階

電 話 番 号：045－263－9371

お問合せ時間：10時～12時、13時～17時
月曜～金曜（年末年始、祝日除く）

専務理事の

ちょっと役に立つ話

No.8

今回のテーマは「what」と「who」のお話しです。

人は見知らぬ人に出会うと「この人は何者だろう」と考えます。「何者」とは、たとえば銀行員か公務員かとか、あるいは教師か生徒か、医師か患者か、はたまた関西人か外国人か…といった職業や社会的役割、身分、出自などです。そういったことを聞きたくなるものです。これはつまり「what」を問うということです。

私たちは出会った人を、多くの場合、意識せずに「what」で判断しているのではないでしょうか。そしてその答えを聞くと、たとえば「ああ、学校の先生ですか」と納得したりするものです。

この判断基準は、自分の過去の経験に適合することが多く、とてもわかりやすくて安心できるものでもあります。一方、ともすると「十把一絡（じっぱひとからげ）」視点に陥りがちになります。「ステレオタイプ」という言い方もあるかもしれません。たとえば「銀行員」や「公務員」と言われたら、読者の皆様にも共通した固定的なイメージがわくのではないでしょうか。

でも、知り合ったその人は、生まれた時から銀行員や公務員ではないわけです。たとえば同じ公務員でも、一人ひとり異なった生い立ちがあり、人生があるはずです。「生まれたのは四国の松山で、高校までそこで過ごし、その後京都の大学に進学して、在学中は勉強よりも寺社仏閣を訪ね回り、あげく就活に失敗したので1年留年して公務員試験の勉強をし、なんとか補欠で今の役所に入庁できました」という語りを聞くと、また違ったイメージが広がるかもしれません。

この人は「どんな人なのだろうか」というように「誰＝who」を問うと、よりその人への理解が深まります。ステレオタイプに陥ることを防ぐ効果もあるのではないでしょうか。

良好なコミュニケーションを築くためには、この「who」を問う姿勢を大事にすることをおすすめします。　（西村）

今月の逸品

～『かながわの名産100選』より

#8 横浜中華街のチャーシュー

豚肉の柔らかい部分を石釜で時間をかけ焼き上げている。
横浜中華街の名物のひとつ。

こちらのコーナーは「かながわの名産100選」より抜粋しています。
「かながわの名産100選」は県HP（http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f300096/）でもご覧になれます。

記事に関するお問合せはこちら
神奈川県　産業労働局　観光部 観光企画課
TEL：045-285-0739（直通）

編集後記

あたたかくなってきましたね。春はなんだかうきうきする季節です！わたしは春になると出かけるたびに買い物をしたくなってしまいますので、今年は買いすぎないよう衝動買いに気を付けようと思います！

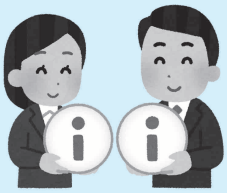
企画情報部担当者

情報募集

『商工神奈川』に組合の情報を掲載しませんか？

★イベントの告知をしたい
★組合の事業を紹介したい
★取材に来てほしい

お気軽にお問合せ下さい！



広告掲載／組合の情報掲載に関するお問合せ先
企画情報部　TEL:045-633-5134
もしくは組合担当者まで

本会HPをリニューアルしました!

本会では、HPの全面リニューアルを実施し平成30年４月より運用しています。旧デザインに比べ、組合の方、ものづくり補助金情報を参照したい方など対象別にメニューを整理し、より直観的に目的のページを開くことができるようになっています。

また、新たに設立希望の方向けのメニューを設置し、組合そのものの解説や、組合で行うことのできる事業について詳しく説明したページを作成しました。組合新規設立希望の方以外にも役に立つ内容となっております。

加えて、トップに表示されるお知らせについては、本会よりのお知らせと外部関係機関からのお知らせと区別して表示することが出来るようになりました。本会の講習会やセミナーの情報だけでなく、神奈川県などをはじめとした関係機関より、県内の組合や組合員企業の方に有益な情報をアップする予定となっております。

新しくなった本会HPを是非一度ご覧ください！

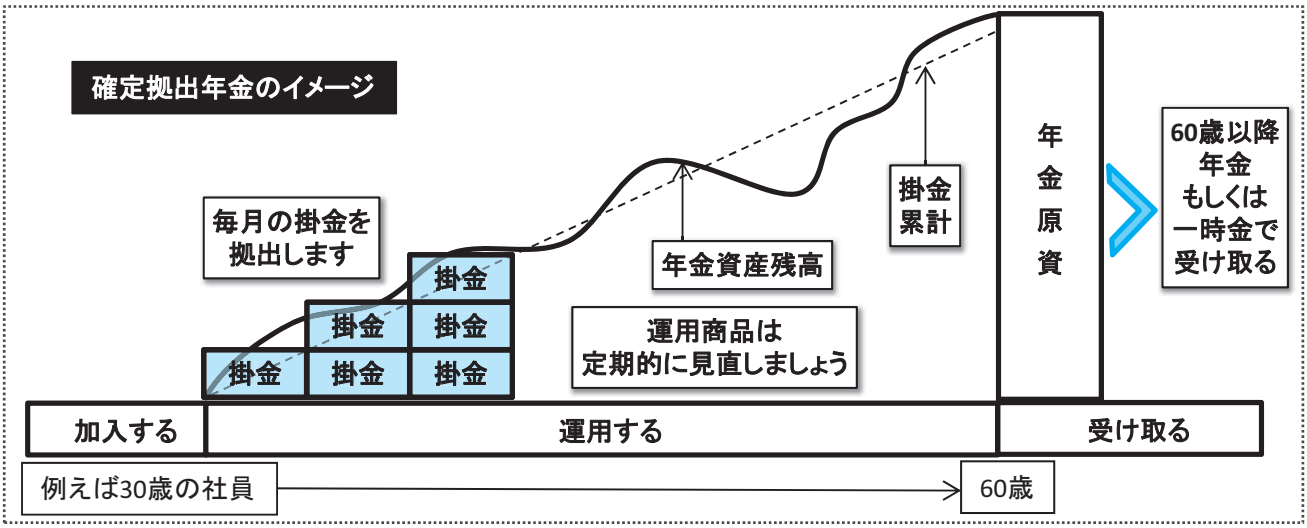
福利厚生制度の充実をお考えの経営者さまへ

企業型確定拠出年金の導入はおすみですか？

中小企業の経営者・役員・従業員の年金づくりに最適なプランです。

こんな悩みのある企業様におすすめです！

- ✓ 従業員全員に新しい制度について説明、加入させるのは困難。
- ✓ 企業型の導入を検討したが拠出金が負担。
- ✓ 導入後の投資教育についてわからない。



確定拠出年金　3つのメリット

Point1【拠出時】
毎月の掛金は社会保険料の算定外となり、所得税軽減効果の期待

Point2【運用中】
運用期間中の運用益は非課税

Point3【受取時】
受取方法で公的年金控除・退職所得控除が適用

株式会社神奈川保険グループ
横浜市南区宮元町1-21-15
TEL:045-716-0002

FAX ⇨ 045-716-0005　　切り取らずにこのままファックスしてください

会社名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　役職：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メール：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　お電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お問合せ内容

☐ 制度詳細について　☐ 加入資格について　☐ 社会保険料や所得税の削減効果について
☐ その他

神奈川県中小企業団体中央会 会員の皆さまへ耳より情報!

2018年4月始期契約より商品改定！！

ビジネスJネクスト 業務災害補償保険

神奈川県中小企業団体中央会

ビジネスＪネクスト制度のご案内

－団体業務災害補償保険制度－

従業員や企業を巡るトラブル、貴社の備えは万全ですか？

社長！！
作業中に高所から落ち、従業員が亡くなりました！！

社長！！
従業員が過労自殺して使用者責任を問われてます！！

社長！！
セクハラにより会社が訴えられています！！

社長！！
不当解雇が原因で損害賠償請求をされています！！

最近の労災高額損害賠償例では、1億円を大きく超えた判決となるものがあり、脳・心臓疾患と精神障害によるものが増えています。（引受保険会社調べ）

判決容認額	年	年令	業種	態様	備考
1億9,400万円	2010年	35歳	レストラン	「名ばかり管理職」が過労により意識不明	脳疾患後遺障害
1億8,989万円	2008年	33歳	精密機器製造	異動後の過重な業務による脳内出血で意識障害	脳疾患後遺障害
1億3,500万円	2002年	26歳	大学病院	研修医が過剰な勤務により過労死	心疾患過労死
1億6,800万円	2000年	24歳	広告代理店	過剰な長時間労働によりうつ病となり自殺	（うつ病）過労自殺
1億6,524万円	1994年	（開示なし）	木材加工販売	木材積込み作業中、チップ原木が落下し1級障害	災害後遺障害

●このチラシは保険の特徴を説明したものです。詳細は商品パンフレットをご覧ください。

詳しい内容をお知りになりたい場合には、下記シートをご記入いただき、三井住友海上（045-461-0697）までＦＡＸしてください。

貴社名		所属組合名	
ご住所			
ご担当者名			
TEL		FAX	
ご相談内容	1．見積りが欲しい　2．説明が聞きたい　3．加入したい		

＜ご連絡先＞【取扱代理店】

三井生命保険株式会社

横浜支社　TEL:045－345－4201
横浜北支社　TEL:045－474－4780
町田支社　TEL:042－722－6368
湘南支社　TEL:0466－23－3721

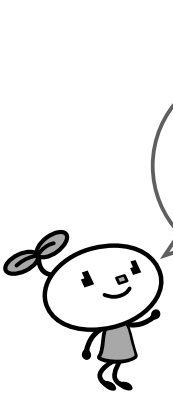
【引受保険会社】

三井住友海上火災保険株式会社　横浜支店横浜第二支社

住所：横浜市神奈川区栄町7－1　MYXビル4階
TEL　：045－461－8245
FAX　：045－461－0697

三井生命保険株式会社
生命保険団体扱オーナーズプランのご案内

BESTパートナー 三井生命



**「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。**

Owner's Plan

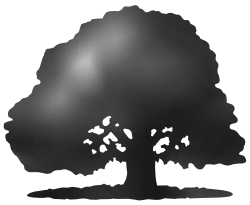
神奈川県中小企業団体中央会の会員組合の組合員がご契約者の場合、団体扱*となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも **割安な保険料** でご契約いただけます。

＊ 団体扱とは、神奈川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり一約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹セレクト Taiju Select

無配当保障セレクト保険

ひとつひとつの、夢によりそう。

あなたにぴったりな保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり一約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 http://www.mitsui-seimei.co.jp/

横浜支社 〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4 横浜イーストスクエア9F TEL:045-345-4201
横浜北支社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-7-3 リーフスクエア新横浜ビル8F TEL:045-474-4780
湘南支社 〒251-0025 神奈川県藤沢市鵠沼石上1-5-4 三井生命ビル6F TEL:0466-23-3721
町田支社 〒194-0022 東京都町田市森野1-7-23 三井生命ビル4F TEL:042-722-6368

B-2018-1047(2018.4)
使用期限 2019.3.31